

学友新聞

大阪万博について



一年一組 秋山友紀 松村香凜

みなさん、大阪万博が開催されていることをご存知だろうか。今回の大阪万博は、四月一三日から一〇月一三日まで開催され、毎日多くの人が来場している。しかし、今回の万博は問題点が多く、多くの人から批判が殺到している。今回はその問題点を三つ解説したいと思う。

まず、今回の大阪万博の開催前に目指していた「並ばない万博」が実現しなかった点だ。文字通り、並ばない万博を目標に作っていたが、入場に四〇分かかるなど、人気なアメリカ館では二時間待ちだった。また、コンビニでさえ一時間待ちだったようだ。

次に、建設の遅れだ。万博が始まったのに関わらず、インド館やベトナム館などの全四つのパビリオンが建設中だったそうだ。

最後に、初日の様子だ。万博の初日は、電波障害が発生したり、会場内のトイレの半分くらいが壊れていたり、大屋根リングが雨漏りしていたりと、多くの問題が発覚したそうだ。しかし、問題がありながらも、世界やSDGs、命についてなど、多くのことを学べる

端午の節句とは何だろうか。端午の節句は五月五日の「どもの日」として知られており、男の子の健やかな成長を祝う伝統的な行事だ。別名菖蒲の節句とも言われており、柏餅やちまきを食べたり、五月人形や鯉のぼりを飾ったりする行事となっている。

そんな端午の節句は、古代中国で厄除けや魔除けとして行われた習わしが起源だとされている。ちなみに、男の子の厄除けと立身出世を願う目的でお祝いするようになったのは、江戸時代以降といわれている。菖蒲と尚武（武事・軍事）を尊ぶことの音が同じことから縁起がよいとされ、菖蒲湯に入りお祝いするように変化していったそう。

一三二まで読んで、端午の節句についてよく分かっていただろうか。興味がわいた人は、ぜひ自分で調べてほしい。

一年二組 鈴木絢子 川端涉太郎

端午の節句について



第 81 号
発行所：
宇大附属中学校
編集：荒井

附中創立記念日

五月十日、この日がなんの日か知っているだろうか。

おそらく知らない学友も多いと思うが、実は附中創立記念日。つまり、私たちが今まさに学校生活を送っているこの学校、附属中ができる日なのだ。といつても、運動会や文化祭などの主な行事と比べると、どこか影の薄いところがあるのは残念な話だ。これを機に、この新聞を読んでいる学友は覚えておいてくれるとありがたい。

少し話は戻るが、今年で附属中が創立何周年を迎えたのか知っているだろうか。なんと附属中は今年で創立七八周年になるのだ。一年生にとつてはまだほんの一ヶ月と少し、一二、三年生にとつてはおよそ一、二年と少し学校生活を送ったこの学校の歴史は実はとても長い。

普段、勉強や部活、家庭の用事、あるいは塾など様々な用事に追われ、日々忙しく過ぎしている学友も多いことと思うが、たまには少しうとりを持つて、附属中の歴史に思いを馳せてみてはいかがだろうか。



二年二組 鳥家咲良 藤田周叡

について

ゴールデンウイーク

皆さんはどうのように、ゴールデンウイークを過ごしただろうか。

ゴールデンウイークは、日本の春の大型連休で、多くの人が旅行やレジャーを楽しむ時期である。今年のゴールデンウイークも全国各地で観光地やレジャー施設が賑わった。特に、コロナ禍で客足が減少していた水族館や博物館では、リニューアルや体験型イベントなどの工夫が見られ、集客回復を目指す動きが活発になつた。例えば、愛知県の竹島水族館では、地元漁師と協力して深海魚の展示を充実させたり、手作りの展示施設を設けたりするなど、地域とのつながりを大切にした取り組みが話題となつた。また、埼玉県にあるレイクタウンでは芸能人によるショーや行われており、来館者に新たな発見を提供している。限られた財源の中で、各施設が地域の魅力を発信し、来場者に特別な体験を届けようと努力している姿が印象的だ。今後もゴールデンウイークは、地域の活性化や観光業の回復に重要な役割を果たしそうだ。

三年一組 星野萌花 石川遼馬

部活動の入部数について

4月28日、これは何があった日かみなさんご存知だったんだろうか。そう、一年生の部活動開始日だ。きっと新入部員数を知りたい人もいることだろう。そこで、各部活に何人の新入部員が入ったのか3年前のものと比較して紹介していこう。

部活動入部者数 124人

【運動部】

女子バスケットボール部	8人	(3年前) 14人
男子バスケットボール部	7人	(3年前) 11人
女子ソフトテニス部	5人	(3年前) 8人
男子ソフトテニス部	2人	(3年前) 9人
サッカーチーム	6人	(3年前) 5人
陸上競技部	11人	(3年前) 5人
卓球部	23人	(3年前) 10人
剣道部	7人	(3年前) 6人
バドミントン部	12人	(3年前) 15人



【文化部】

科学部	20人	(3年前) 24人
美術部	12人	(3年前) 11人
吹奏楽部	8人	(3年前) 7人
演劇部	3人	(3年前) 6人

これを3年前のものと比較してみると、科学部やバトミントン部は毎年10人以上入部している。3年前も現在も文化部よりも運動部に入部する人数の方が多い傾向にあることがわかる。各部活には、頼れる2、3年生の先輩がいる。一年生のみなさん、先輩とともに部活動を頑張っていこう。

2年1組 千葉龍之介 田口和珠

優雅な茶会

突然だが、皆さんはお弁当が好きだろうか。一日中お弁当の時間が楽しみで仕方がない人もいるであろう。そこで、私たちは3年生の皆さんに好きなお弁当の具についてアンケートを取った。質問の1つ目は「好きな具材は何か」、2つ目は「入っていて欲しい具材は何か」である。

1つ目のアンケートの結果は右下の円グラフの通りである。同率1位で唐揚げと卵焼きで22人。その次に肉が19人、ハンバーグが14人と続いた。唐揚げや卵焼きといった定番の具材がランクイン。

2つ目のアンケートの結果も左下の円グラフの通り。同率1位で唐揚げと肉が22人。その次に卵焼きが14人、米が7人と続いた。唐揚げは堂々の2冠を達成。唐揚げの人気の高さがうかがえる。

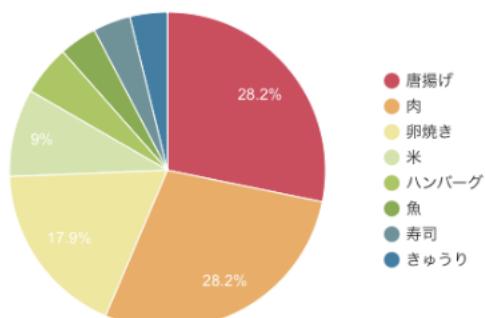
ここで集まった珍回答の数々を紹介。「山田のブロックコリー」。普通のブロックコリーと山田のブロックコリーは何が違うのだろうか。「アーリオ・オーリオのカーニバル～トリュフを添えて～」。調べたところ、ペペロンチーノに似たものであるようだ。トリュフなんて贅沢な物が入っているなんて羨ましい限りだ。さらには「母の愛♥」が入っていて欲しいという人もいた。やはり愛が一番ということなのだろう。

保護者の方々も弁当を作る際はぜひこのランキングを参考にしてみてはいかがだろうか。

3年2組 近藤知輝 荒川理子



お弁当に入っていて欲しいもの



好きなお弁当の具

